

# 小倉薬剤師会 6月学術研修会のご案内

謹啓 先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。  
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますようお願い申し上げます。

謹白

記

【日時】 2017年 6月 13日 (火) 19:00～

【場所】 小倉薬剤師会館 3階 研修室  
北九州市小倉南区富士見2丁目8番20号

【情報提供】 19:00～19:15

## 『製薬企業としての後発品の取組』について

日本ケミファ株式会社

【P S】 1. ヒューマニズム (倫理) : ①-1、  
2. 医薬品の適正使用 (安全性、経済性) : ①-6・13・22、②-109

---

【特別講演】 19:15～20:15

座長 学術委員会 山田 真裕

## 『添付文書の理解のために』

演者 日本ケミファ株式会社

総括製造販売責任者 千葉 昌人 先生

---

<講演会要旨>

添付文書に記載されている効能の一つである「アシドーシス」に焦点を当て、乳幼児期からの先天的病態と消化器・泌尿器の手術後に見られる後天的な病態などを踏まえて酸塩基平衡に理解を深めていただきたい。

生命活動を営んでいる以上、体内の細胞の代謝によって発生する水素イオンは血液中に放出され、肺と腎臓によって調整されて体外に排泄されているが、その調整がうまくいかなかった結果として酸塩基平衡が崩れた状態がアシデミアやアルカレミアと呼ばれる。前者の病態がアシドーシスである。ヒトは常に水素イオンに暴露されているともいえ、あらゆる体内酵素の活性を規定しているため、全身の代謝そのものに影響する。

本講演では、酸塩基平衡障害をもたらす代表的な疾患とその治療薬（アルカリ化剤：重曹等）にスポットを当て、身近な生活習慣病と酸塩基平衡のかかわりについて述べ、治療対象者やそのご家族への服薬指導の一助になれば幸いである。

共催：(一社) 小倉薬剤師会  
日本ケミファ株式会社